

て どり がわ りゅう いき しん すい 手取川流域親水マップ

ゆた てどりがわ しぜんかんきょう こうかんりよう
～豊かな手取川の自然環境と空間利用～

アユくん



① 美河原園地



この公園は河口付近に位置し、主にスポーツや散策等に利用されています。この辺りは江戸時代後期には北前船が寄港する加賀藩第一の商港として栄えました。毎年、春の風物詩である「すべり漁」が行われています。

② 手取公園



この公園の周囲には田園が広がり、風通しがよく、開放的でのびのびとした雰囲気を味わうことができ、主に散策等に利用されています。毎年11月頃には鮭釣り大会が実施され、多くの人が参加しています。

③ 粟生水辺公園



この公園は水辺に近づくやすく、主に散策等に利用されています。この公園付近には、昭和9年大水害の碑も建てられており、当時の被害の大きさが記されています。この辺りは、江戸時代に松尾芭蕉が通ったとされており、対岸の公園には「芭蕉の碑」が建てられ、歴史・文化を感じることができます。

④ 川北町コミュニティ&スポーツ公園



この公園は、スポーツ・コミュニティ・学習の3つのゾーンが整備されており、主にスポーツや散策等に利用されています。4月の桜観賞や、毎年8月に開催される「手取の火祭り」には、多くの人で賑わいます。

⑤ 手取川水辺プラザ



この公園は、手取川の伝統的な治水対策である霞堤付近にあり、親水・交流広場・サービスの3つのゾーンで整備されています。また、公園内には動植物の解説看板があり、自然についても学べる場となっています。

⑥ 川北町中島



この辺りは自然が豊富であり、主に釣りや散策等に利用されています。周辺の河原には、手取川が発祥の地であり名前の由来となったテドリドクサがみられます。

⑦ 十八河原公園



トイレやスロープなどバリアフリーの配慮がされており、みんなで楽しめる公園です。主に散策や水遊び等に利用されています。

てどりがわりゅういきしんすい せつめい 手取川流域親水マップの説明 (令和6年8月20日点検結果より作成)



てどりがわ ゆた しぜんかんきょう
手取川の豊かな自然環境について
手取川の河川環境は「広大な石の河原」により特徴付けられます。カワラヨモギやカワラハハコ、カワラバタなど、たくさんの生き物がみられ、豊かな自然環境を感じることができます。

下流部でみられる生き物
中流部でみられる生き物
上流部でみられる生き物